

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国語Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0014		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	国際創造工学科 化学・生物・環境系		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：改訂版 現代文B（第一学習社）、改訂版 古典B（第一学習社） 参考書：カラー版新国語便覧（第一学習社）					
担当教員	加藤 文彬					
到達目標						
・基礎的な国語力、教養としての国語力を身につけるとともに、思考力を伸ばす。 ・人間の生き方、他者との関係性について、理解し判断できる力を身につける。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
	基礎的な国語力、教養としての国語力を十分に身につけ、思考力を十分に伸長させた。		基礎的な国語力、教養としての国語力を身につけ、思考力を伸長させた。		基礎的な国語力、教養としての国語力を身につけず、思考力の伸長に努めていない。	
	人間の生き方、他者との関係性について、深く理解し適切に判断できる力を身につけた。		人間の生き方、他者との関係性について、理解し判断できる力を身につける。		人間の生き方、他者との関係性について、理解しようとせず、自ら判断しようとしない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)						
教育方法等						
概要	現代文、古典の総合的な学習を通して、基礎的な国語力、幅広い教養を身につけさせるとともに、思考力の伸長を図る。人間の生き方や人間相互の関係性（己についての理解、他者に対する共感や尊敬など）について理解し、判断できる能力を身につける。また、共同生活に伴う協調性の涵養をめざし、意思疎通する力を高める。					
授業の進め方・方法	講義形式であるが、学生に意見を求めながら進めたり、グループワークなどを取り入れたりしながら進めていく。なお受講生の理解度・到達度によって、授業で扱う教材を変更することがある。					
注意点	現代文、古典問わず、予習の際には、下読みをし、必要に応じて辞書などに当たっておくこと。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	梶井基次郎「檸檬」		作中人物の心情と、檸檬が象徴するものを適切に読み取る。	
		2週	梶井基次郎「檸檬」		作中人物の心情と、檸檬が象徴するものを適切に読み取る。	
		3週	梶井基次郎「檸檬」		作中人物の心情と、檸檬が象徴するものを適切に読み取る。	
		4週	梶井基次郎「檸檬」		作中人物の心情と、檸檬が象徴するものを適切に読み取る。	
		5週	『徒然草』		登場人物の言動の意味を適切に捉える。	
		6週	『徒然草』		登場人物の言動の意味を適切に捉える。	
		7週	中間試験			
		8週	長倉洋海「写真の持つ力」		語句と論理展開の関係を捉え、筆者の主張を適切に読み取る。	
	2ndQ	9週	長倉洋海「写真の持つ力」		語句と論理展開の関係を捉え、筆者の主張を適切に読み取る。	
		10週	長倉洋海「写真の持つ力」		語句と論理展開の関係を捉え、筆者の主張を適切に読み取る。	
		11週	『幽明録』、他		漢文の句法と構成を理解し、内容を適切に把握する。	
		12週	『幽明録』、他		漢文の句法と構成を理解し、内容を適切に把握する。	
		13週	『幽明録』、他		漢文の句法と構成を理解し、内容を適切に把握する。	
		14週	『幽明録』、他		漢文の句法と構成を理解し、内容を適切に把握する。	
		15週	期末試験			
		16週	総復習		前期授業内容について振り返る。	
後期	3rdQ	1週	（言語活動）要約の方法、意見文の書き方等		実用的な文章に触れ、実践する。	
		2週	芥川龍之介「枯野抄」		登場人物の立場、状況を把握し、この小説が読者にどのようなことを語りかけているか、考えを深める。	
		3週	芥川龍之介「枯野抄」		登場人物の立場、状況を把握し、この小説が読者にどのようなことを語りかけているか、考えを深める。	
		4週	芥川龍之介「枯野抄」		登場人物の立場、状況を把握し、この小説が読者にどのようなことを語りかけているか、考えを深める。	
		5週	芥川龍之介「枯野抄」		登場人物の立場、状況を把握し、この小説が読者にどのようなことを語りかけているか、考えを深める。	
		6週	芥川龍之介「枯野抄」		登場人物の立場、状況を把握し、この小説が読者にどのようなことを語りかけているか、考えを深める。	
		7週	中間試験			

		8週	西垣通「集合知という考え方」	ネット時代に於ける「知」について、筆者の考えを読み取る。
	4thQ	9週	西垣通「集合知という考え方」	ネット時代に於ける「知」について、筆者の考えを読み取る。
		10週	西垣通「集合知という考え方」	ネット時代に於ける「知」について、筆者の考えを読み取る。
		11週	西垣通「集合知という考え方」	ネット時代に於ける「知」について、筆者の考えを読み取る。
		12週	『大鏡』	登場人物の言動の意味を適切に捉える。
		13週	『大鏡』	登場人物の言動の意味を適切に捉える。
		14週	『大鏡』	登場人物の言動の意味を適切に捉える。
		15週	期末試験	
		16週	総復習	後期授業内容について振り返るとともに、1年間の授業内容について振り返る。

評価割合							
	試験	提出物・発表等					合計
総合評価割合	90	10	0	0	0	0	100
基礎的能力	90	10	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0